第 97 号
（2022 年 9 月）

エル・エンジェルボランティア便り

発行所
NPO　エル・エンジェル国際ボランティア協会
〒243-0406
神奈川県海老名市国分北二丁目１７番１６号
tel 046-236-0001　　fax046-236-0002
http://www.l-angel.or.jp

残暑の中、気が付けば季節は秋色ちらほら。長引くコロナ・ウクライナ情勢と心も体も疲れ気味なこのところ。ウクライナ難民支援金に繋がればとコサージュを編み始めていましたが何枚編んでも不出来のまま。それでも一針一針に幸せを願い心を込めて編んでいると、こころがほっこりして来るようです。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

☆ウクライナ難民支援に向けて

テレビから映し出されるウクライナの現状。避難のため国境を超える電車を待つ沢山の人の中、母親らしき人と幼い二人の子どもの不安げな姿がずっとずっと気になっています。避難先で、頑張って欲しいと、左記の企画を立てました。難民となった方々のお役に立てますようお祈りいたします。

○コサージュ・リボン編み

ウクライナ国旗カラーで環境を考慮し紙糸を使い、ボランティアの仲間が心を込めて手作りしています。帽子・カバン・胸元にとご利用いただき、支援の輪が広まりますことを願い、支援金に繋がればと編み始めましたが、コサージュは思いのほか難しく、リボンはシンプルで編みも楽な上、仕上がりも可愛いかなー。とお勧めです。

ご注文は、お知り合いの方の分など、まとめていただけると助かります。詳細・ご注文は当協会まで。（商品・送料無料）お問い合わせください。支援金は当協会口座へお願いします。

① リボン
淡いブルー

② リボン
濃いブルー

③ コサージュ
淡いブルー

④ コサージュ
濃いブルー

＊サイズは縦・横　約７ｃｍで、裏に安全ピンがついています

誹り・批判は
心を汚す。

☆「かながわＳＤＧｓパートナー」正式認定！

最近、テレビや街中でも、ＳＤＧｓという言葉をよく耳にするようになりました。ＳＤＧｓ（Ｓｕｓｔａｉｎａｂｌｅ Ｄｅｖｅｌｏｐｍｅｎｔ Ｇｏａｌｓ）持続可能な開発目標の略称で、２０１５年９月に国連加盟国全会一致で採択された、２０３０年までの〝私達の〟世界の目標です。全目標の根底にある「**誰一人取り残さない**」という普遍的な理念のもと、教育、貧困や飢餓、公衆衛生、平等、エネルギー、経済や気候変動などに関する17のゴールが設定されています。神奈川県でも、２０１９年からＳＤＧｓに積極的に取り組む企業・ＮＰＯ・団体等を「かながわＳＤＧｓパートナー」として登録を開始しました。そして今年５月、**エル・エンジェル国際ボランティア協会も、「かながわＳＤＧｓ パートナー」として正式に登録されました。**

エル・エンジェル国際ボランティア協会の諸々の活動・取り組みは、今から３０年以上前から始まっています。

「**字が読めるようになりたい**」と願った、貧しい生姜売りの少年の夢を叶えたい、そんな現会長の思いが、ネパールにエル・エンジェル校という学びの場を作り、そこで学んだ子ども達が、仕事を得、貧困から抜け出し、男性だけでなく女性でも活躍できる世界への扉を開いてきました。

貧しい僻地にあり、当時僅かな子ども達を集めて（働き手がいなくなるので、通学させられない貧しい家庭が多かった）開校したエル・エンジェル校に、徐々に生徒が増えるにつれ、道が敷かれ、車やバスが通るようになり、店が出来、やがて信号機の設置に至る程の一つの街になりました。つまり地域の社会的関係性の基盤となる経済活動が生れたのです。

今では、エル・エンジェル校は３００人以上の生徒数を誇る学びの場となっています。

このように、個別に見えるＳＤＧｓの目標・活動は実は相互に関連し、繋がっています。ＳＤＧｓは決して難しい概念ではありません。身近な所で感じられるものです。ごみを拾う事や、使い捨てを極力減らす等、環境に配慮した生活も一つのＳＤＧｓ行動です。

物事や世界は繋がっていて、そういった私達の周囲への思いやりや、小さな日々の行動が、身近な人の喜びや、地球の反対側の誰かの幸せに繋がっているかもしれません。

持続可能な世界の為にも、「**共に助け合いたい**」エル・エンジェルの大切な思いです。

☆教育支援（インド）

授与式
日本の皆さん有り難う御座います。
（現地の新聞テレビに報道されました）

２０２０年９月よりインド・アンドラプラデシュ州において教育支援を行って参りました。
コロナ禍においてインドの学校事情で一時ストップしておりましたが、ようやく再開出来ることになり３０名の生徒に支援させて頂きます。
支援で一人でも多くの子ども達が自分の未来に希望が持て、日本に関心と親しみを持ってくれるよう願います。

☆速報

８月２１日全国ドッジボール大会において海老名ドッジボールチームが準優勝しました。
次号にて詳しくお知らせします。

☆回想録記

○修学旅行（Ｍ・Ｓ）

三校目の学校は、カトマンズから相当遠いチベット寄りのナヤガン村という所でした。登ったり、下ったり山また山をいくつも超えてたどり着く奥深い村でした。それでもまだ車で行かれたのですからまだ地域の利便性は良い方なのかもしれません。そのナヤガン校の生徒を首都カトマンズへ修学旅行に連れて行くという企画がなされました。子ども達にとって夢のような出来事ではなかったかと思います。

当日、マイクロバスで到着した十数人の子ども達と合流しました。はにかみながらも「ナマステ」と挨拶してくれました。ネパールではどんな小さな子供でも手を合わせて挨拶してくれます。心が和みいつも嬉しくなってしまいます。乗り慣れない車での長距離移動はきっと大変だったでしょうし、ワクワク感より緊張感の方が大きかったことでしょう。

子どもたちは、当協会で用意したカバン・サンダル・ブラウス・ジャージを着てくれていました。

くじ引きでもらった
品物とお菓子でかばんは
いっぱいです

嬉しく思うと共に親御さんはどんなおもいで送り出されたのかと思うと自分の修学旅行と重なって熱い思いがこみあげました。

いよいよ子ども達にそれぞれ担当ボランティアが付き添って行動する事になりました。移動するバスの中からカトマンズの街の様子を観光し、有名な目玉寺に詣でました。生活の中にしっかりと信仰が根付いているらしくマニ車をしっかり回して歩く子ども達から大切にしているネパールの文化を感じさせてもらいました。私達夫婦が担当させてもらったのは男の子でした。色白で華奢な彼は足が不自由のようでしたが皆と一緒に行動しようと頑張っていました。坂道で、見かねた主人がおんぶの仕草をしたら断わられました。彼の立場に立ったら当然のことだったでしょう。静かな雰囲気の中にも意志を感じさせる彼でした。デパートを観て歩き、この後レストランで食事をしました。「たくさんお食べ」と思いながら見守っていました。最後のお楽しみは、当協会からのプレゼントのおこずかいでお菓子の買い物でした。カラフルに並んだお菓子の中から値段を見ながら計算しながらアレコレ選ぶ作業はきっと楽しい体験になった事でしょう。袋に沢山入っている子もいれば、あまり買っていない子もいました。担当の彼もほんの少ししか買いませんでした。折角の機会なので不都合があってはならないと思いネパール語で説明してもらいましたが彼の考えは変わりませんでした。そこにも彼の意志を感じました。

初めて見るマネキン
ビックリ

それぞれ思いおもいのお土産を持っていよいよお別れとなりました。バスの中から手を振る子ども達はそれまでで一番元気に見えました。

いつの日か、カトマンズを再び訪れる日が来るかもしれません。またはナヤガン村から出る事が無いかも知れませんがこの修学旅行は貴重な体験として深く心に刻まれた事と思います。私自身もこの機会を通じて学ばせて頂く事があり感謝でした。

～ こ こ ろ ～

素直な心

通りの少ない夜の公園に行き後ろ脚を支えて歩行リハビリを繰り返した。突然の変貌に我が家の家族も調子が狂い、それぞれが不安を抱えいつしか不満になりぶつけ合う事もあった。

しかし、数か月で歩くようになり、薬の効果も重なり発作も収まり夜も寝てくれるようになった。介護は犬でも人間でも同じ。定期的に病院に行き、おむつが必要だしそそうをすれば洗濯も増える。食べこぼしの片づけや時には注射器で水を飲ませる事もある。

最近はまた弱り始め起き上がれない苛立ちから無駄吠えすることも多い。人間で言えばおそらく１００歳くらい。本当によく頑張っているなと思うと同時に何故ここまで頑張るのか不思議だった。ただ顔や動きをみていると強い意志を感じる。「まだやり残しがあるんだ」そう思えてならない。

先日、体調が悪くなり起き上がれなくなった。ご飯を食べるのも気力はあるが定まらない。片目も腫れて膿が溜まっていた。いよいよか・・・と覚悟を決める日々を過ごしていた。

しかしまたしても元気を回復した。驚くことに目の腫れも引き、今までよりも足取りも軽く歩くまでになった。老犬のサイクルに合わせ寝る前の散歩をして疲れて眠れるように工夫もした。夜の散歩の時に歩く姿を見ながら「凄いね、ライちゃんは」と言いながら歩き回復に驚いていた。何がそうさせたのか不思議だった。じっとその姿を見ていたら、素直な心”と浮かんだ。素直な心とは・・・と考えてみた。両親が朝から晩までお世話をして回復する（痛みがない事）を願っている。そして老犬に対して愛を持って行っている（自覚があるかどうかは別にして）。老犬はただそのままその気持ちを受け取っているのだと思った。嫌な時には吠え、ぐずり手こずらせる。それでもただ受け取っている。素直な心には通じるのだなと感心した。人間もかくあるべき。好意に対して裏をかいたり不要だと突き返したりする事もある。しかし与えられた事をスッと受け入れたらきっと問題は問題でなくなるのかも知れない。誰かの言う通りにすることが素直な心ではないし、良い子が素直な心でもない。人間は考える動物だから思考が邪魔し翻弄されるけど、素直な心でいたら全ての景色が変わるのだろうなと思う。我が家の老犬は老いてなお、数々の奇跡ともいうべき事を教えてくれる。素直とは癖のない、真っ直ぐなさまと意味している。なるほど思考は１つの癖に値する。老犬を見習い素直な心に１歩でも近づきたいものだ。

（K・M）

○ “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしくお願いいたします。

○ 支援金振込先　郵便口座　口座名　特定非営利活動法人エル・エンジェル
記号　１０２９０　口座番号　６８１０７１９１

ゆうちょ銀行　口座名　特定非営利活動法人エル・エンジェル
店名　（０２８）　店番　（０２８）　普通預金　口座番号　６８１０７１９

三菱東京ＵＦＪ銀行　口座名　特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会
海老名支店（４０９）　普通預金　口座番号　０９６６５９７

☆石巻の子ども達へ

○お誕生日プレゼント

７月に１３歳になるＨちゃんへのお誕生日プレゼントに、商品券とゼリー、バースデーカードを送らせていただきました。

お祖母様より、お礼の電話をいただきました。

☆お知らせ

海老名市ドッジボール大会

日時　９月２３日（金）

○編集後記

こども心にも、稲穂が色づくのを心躍る思いで眺めていたことを思い出します。気候変動や政情不安が世界の食糧事情に影を落としています。古来から「森羅万象」に神を見、畏敬の念と感謝の祈りを捧げてきた先人の謙虚さを今改めて思い知らされます。（M・S）